

## アフターサービス

### 保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

### 修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理または交換いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に代えさせていただく場合がございます。

### お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

キングジム、KING JIM、エアフィット、Airfitは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書内容を無断で複写、転載しないでください。

※本書内容については、将来予告なしに変更される場合があります。

※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の改善を行っており、お客様のお買上げ時期によって、同一製品の中にも多少の差が生じる場合がありますが、ご了承ください。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー  
お客様相談室 ☎0120-79-8107

FAX からの場合 0120-79-8102

携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担

受付時間：平日(月～金曜日)午前9:00～午後5:30

## 株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031

https://www.kingjim.co.jp/



## 保証規定

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店、または取扱店までお持ちください。無償で修理または交換いたします。
  - ご転居やご贈答等で、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合には、キングジムお客様相談室へご相談ください。
  - 保証期間内でも、次の場合は有償修理になります。
    - 使用上の誤りや、お客様による修理または改造による故障および損傷
    - お買い上げ後の浸(冠)水、塩害、液体がぶり、落下、衝撃、砂(泥)入り、圧力等による故障および損傷
    - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障および損傷
    - 本保証書の提示が無い場合
    - 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、或いは字句を書き替えられた場合
  - 同梱付属品、別売品の保証はしておりません。取扱店にてお買い求めください。
  - 保証期間内であるか否かにかかわらず、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、お客様が製品を使用することによって発生した間接的もしくは波及効果による損害、データ・プログラムその他の無体財産に関する損害、仕様利益、および得べかりし利益の喪失等に対して、当社は一切責任を負わず、また製品代金を限度額としてのみ、これを賠償する責を負うものとします。
  - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
  - 本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ※ 本保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 保証書

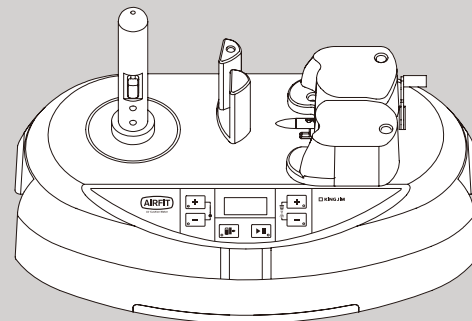
製品名・品番	エアクッションメーカー「エアフィット」	AFM10
保証期間	本体お買い上げ日より1ヶ年	
	お買い上げ日	年 月 日
お客様	お名前	
	ご住所	
	電話番号	

### 販売店名

## KING JIM



### Air Cushion Maker



このたびは、エアクッションメーカー「エアフィット」AFM10を

お買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、本書は保証書を兼ねております。すぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

## 安全上のご注意・・・必ずお守りください！

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。本製品をご使用の時は、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

⊘ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。⚠ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ **危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重症などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

⊘ ご自身の判断による修理、分解、改造をしないでください。故障の原因となるほか、感電の危険があります。

⚠ 火気の近くや高温になる場所での使用、保管、放置は避けてください。発熱や発火の原因になります。

⚠ 規定の電圧、電流をお守りください。故障したり、発熱、発火、感電、けがの原因になります。

⚠ **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

⊘ 濡れた手で本製品の操作や電源ケーブルの抜き差し、本体などへの給電はしないでください。また、水の入ったコップなどを近くに置かないでください。内部に水が入った場合は、使用を中止してください。使用を続けると発火や感電の原因になります。

⊘ 幼児・子供の手の届く範囲に放置しないでください。幼児・子供の近くでご使用になる場合は、細心の注意を払ってください。けがや事故の原因になります。

⊘ 本体を下積みしたりしないでください。また、コードやケーブルが痛むと火災や感電の原因になります。

⚠ 電源ケーブルは根元まで確実に差し込んでください。差し込み不完全の場合、発火や感電の原因になります。

⚠ 万一、使用中に高熱、焦げ臭い、煙が出る等の異常を感じたら、やけどに注意しながら速やかに電源ケーブルを抜き、使用を中止して当社お客様相談室にご連絡ください。

⚠ **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

⊘ 直接日光のあたる場所や高温の場所に置かないでください。発熱や、発火の原因になります。

⊘ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。使用時以外は、電源ケーブルを外してください。発火や感電の恐れがあります。

⚠ 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管してください。発熱や発火、感電の原因になります。

## ⚠ その他注意

・本製品のご使用により生じたその他の機器や損害に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

・本製品でのご使用、または使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断など含む)に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

・本製品で作製したエアクッションを使用した包装で輸送中に内容物が破損した場合、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

・本製品は日本国内専用です。



Air Cushion Maker

- ・簡単操作でジャストサイズのエアクッションが製作可能！
- ・必要な分だけ作れるためクッション材保管スペースの削減が可能。
- ・廃棄する際、空気を抜くと廃棄物の削減になります。
- ・コンパクトな本体で場所をとりません。

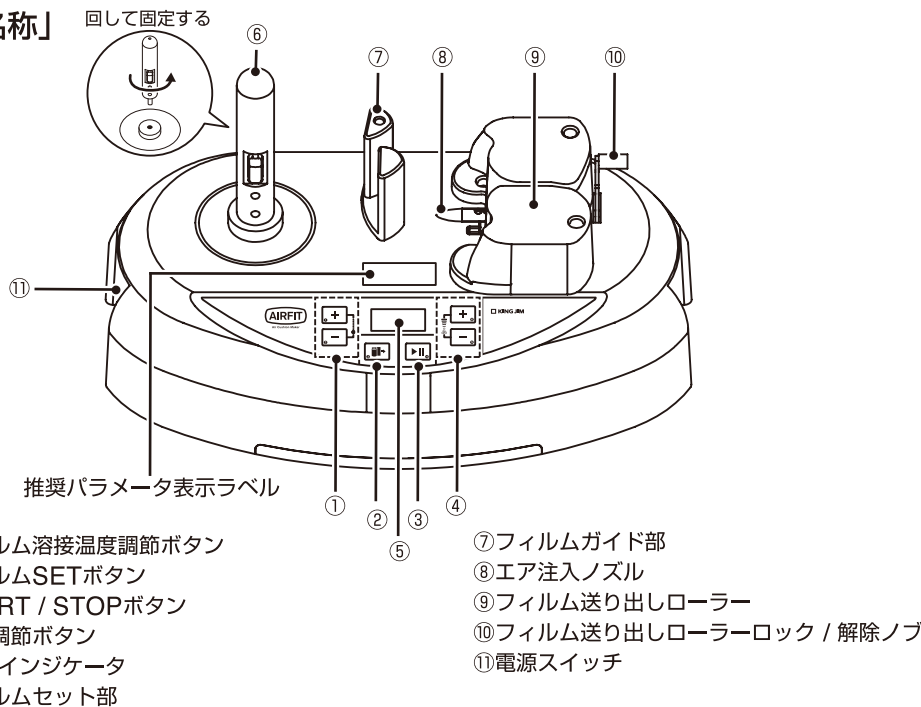
### セット内容

- ・AFM10本体
- ・専用電源ケーブル
- ・取扱説明書(保証書付)
- ・フィルムセット部  
(本体に回して固定)

### 仕様

外形寸法：約(W)405 x (D)220 x (H)270mm  
 質量：約4kg  
 電源：AC100V、50/60Hz  
 消費電力：100W  
 運行速度：8m/min  
 使用条件：温度5~35℃、湿度30~80%  
 保存条件：温度-10~40℃、湿度5~80%

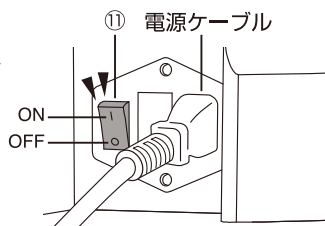
### 「各部の名称」



### 「使い方」

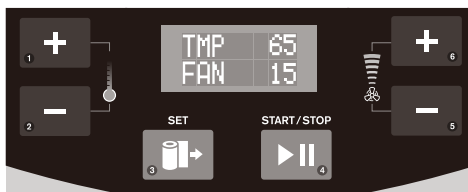
- 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、本体に電源ケーブルをつなげ、電源スイッチをONにしてください。  
電源を入れ、フィルム送り出しローラーロック / 解除ノブをロックするとLCDに設定済みのパラメータが自動的に表示されます。  
TMPは設定済み温度、FANは設定済み風量の表示です。

※付属ケーブルは本製品専用です。他の製品での使用はしないでください。



- 推奨パラメータ表示ラベルの設定値に合わせてフィルム溶接温度調節ボタンを押し、溶接温度を調節します。※ボタンのナンバリング①②です。

- 推奨パラメータ表示ラベルの設定値に合わせて風量調節ボタンを押し、エア注入ノズルから出る風量を調整します。※ボタンのナンバリング③④です。

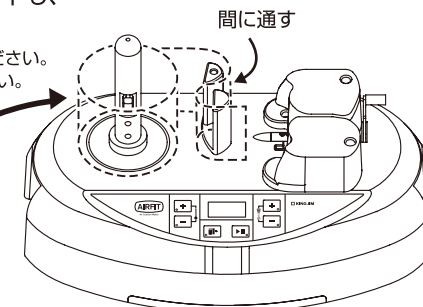


- 「エアフィット」専用フィルムをフィルムセット部にセットし、図のようにエア注入ノズルまで引き伸ばしてください。

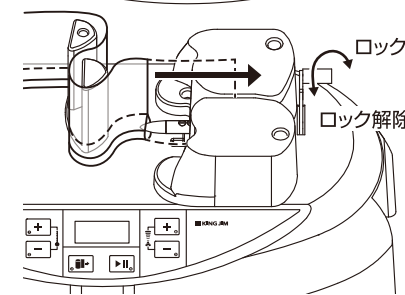
※エアクッションフィルムは「エアフィット」専用フィルムをお使いください。  
 ※フィルムのエア注入側(黒い線がある側)を下にしてセットしてください。

「エアフィット」専用フィルム

黒い線



- フィルム送り出しローラーロック / 解除ノブで、フィルム送り出しローラーのロックを解除してください。専用フィルムをエア注入ノズルに通し、フィルム送り出しローラーの挟み込む位置にセットしてください。  
セットが終わりましたらフィルム送り出しローラーをロックしてください。

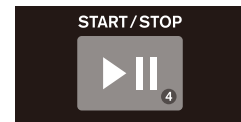


- 本体パネルのフィルムSETボタンを押し、専用フィルムをフィルム送り出しローラー右側に送り出してください。フィルムSETボタンを離すとフィルムの送り出しを停止します。  
※ボタンのナンバリング③です。

⚠️ **ご注意** フィルム送り出しローラーに指を挟まないように注意してください。



- 本体パネルのSTART / STOPボタンを押すとエアクッションの製作が始まります。もう一度押すと停止します。  
※ボタンのナンバリング④です。



- エアクッションの製作が終了したらフィルム送り出しローラーロック / 解除ノブで、フィルム送り出しローラーのロックを解除し、必要な分のエアクッションを切り離してください。

⚠️ **ご注意** ・フィルム送り出しローラー周辺は高温になるため、触らないよう注意してください。  
 ・エアクッション製作中に溶接箇所の破れなどが頻繁に発生した場合、溶接ユニットを交換する必要があります。溶接ユニットを交換目安はエアクッション専用フィルムの溶接長さ約14万メートルになります。交換方法は当社のホームページをご覧ください。https://www.kingjim.co.jp  
 ・エアクッションの製作を終了後、フィルム送り出しローラーロック / 解除ノブを解除しない場合、部品の劣化が早くなります。